

# 公文書で見る明治時代のみやぎ

2022年 3月13日⑩～4月24日⑩

会場：吉野作造記念館 企画展示室

吉野作造は晩年、日本の民主主義の歴史を明らかにするべく明治文化研究会を主宰し、近代日本の政治・社会・文化の足跡を記録した歴史資料の収集に努めました。自分たちの来歴を正しく知ることは、いつの時代も民主主義の社会を育てる基本です。

現在の私たちが暮らす地域社会にも独自の歴史があります。その記録を後世に伝える重要な手段が公文書の保存です。この企画展では公文書の記録から垣間見える、明治時代の宮城の歩みを探ってみましょう。

企画展  
記念講演会

4月16日⑩ 14:00～ 吉野作造記念館研修室

〈開演前13時から展示解説会を行います〉

「公文書の意義と公文書館の役割

～公文書をめぐるこれまでとこれから～

講師：加藤 諭氏（東北大学史料館准教授）

近年、公文書の保存・管理が問題になっています。公文書は国民の知る権利を保障するとともに、歴史記録を後世に伝える民主主義社会の重要な財産です。しかし、実際のところ、公文書とはどのようなものなのでしょうか？ この機会に考えてみましょう。

- \* 企画展の観覧料でご参加いただけます。
- \* 要予約です。お電話、または申込フォーム(下記URLもしくは二次元コード)からご予約下さい。  
<https://www.yoshinosakuzou.info/blank-58>
- \* 「吉野作造市民大学」(「友の会」会員)の方は無料でご参加いただけます。  
(2021 年度吉野作造市民大学講座)
- \* 新型コロナウイルス感染予防にご協力ください。
- \* 感染対策などのため、内容を急遽変更する場合がございます。  
あらかじめご了承下さい。

お申し込みフォーム



## 吉野作造記念館

〒989-6105 宮城県大崎市古川福沼一丁目2番3号  
TEL(0229)23-7100 FAX(0229)23-4979  
<https://www.yoshinosakuzou.info/>

